

三浦半島植物雑記 (その2)

大 谷 茂*

Miscellaneous Notes on Plants in Miura Peninsula, Japan (2)

Shigeru OHTANI*

(with 3 Plates)

この報告は本誌前号 (1960) にひきつづいての発表である。前号に発表したなかで、葯隔の頂部が線形に突出しているのでクログワイとしたが、小山鉄夫博士はこれに対してシログワイであると注意をうけたが、シログワイとすると関東地区では初めてのことで分布上貴重なもので本誌本号にその記録を発表した。ここに小山先生に謝意を表する。さらに資料を提供された佐藤 晋、寺島浩一、山田友久、桧山庫三の諸氏に対し感謝の意を表する。以下項目の番号は前号につづくものである。

38. オオキジノオ

裸葉の羽片には短かい柄がある。上部の羽片は往々にして中軸に流れてつく場合があるが、そのときはキジノオシダと異なり、後側のほうが前側よりも広くつく。

産 地 逗子市、桜山、神明社付近杉林

採集者 佐藤 晋

昭和 35 年 8 月 20 日、上記のところで横浜国大の学生、佐藤 晋氏が採集したものである。本種はいまのところ小田原の入生田や真鶴・湯河原に報告がある。古くは横浜に記録があるが今は見られない。キジノオシダよりも耐寒性が強いようで、本県内でもキジノオシダより北のほうにまで見られるようである。三浦半島では初めてのものである。

39. イワヒメワラビ

山足の地上に生ずる夏緑性のシダで根茎は横走し、淡褐色の毛がある。葉の両面有毛で、草質、広い楕円形。葉柄はザラザラしている。ソーラスは裂片の中脈と辺縁の中間につき、小さい点状で、苞膜はない。

産 地 横須賀市、馬堀、本館自然教育園

採集者 大谷 茂

昭和 35 年 12 月 2 日、上記の園内の山足林縁に群生しているものを、鈴木重隆氏と該地の植物調査中発見したもので、もう時期がおそく殆んどは枯れておった。本県内における分布を三浦の二子山、小田原の風祭、箱根の畑宿を記録しておいたが、三浦の二子山の谷は最近見当らないので絶滅したか、残っているとしても僅少なものであろう。近頃樹木の伐採が行われているので、あまり乾かない程度の陽地を好む特性から再び従来のように繁茂するかもしれない。それにしても新たに馬堀に見つかったことは、三浦のフロラとして安心がもてるし、また他にも出てくる可能性も強まることとなる。

40. クジャクフモトシダ

葉身は長い三角形。下葉は羽状全裂、上葉は羽状複生、小羽片が羽軸にややせまい翼となってい

* Yokosuka City Museum, Yokosuka Japan.

る。毛はフモトシダよりやや多い。

産地 三浦郡葉山町、大峰山

採集者 寺島浩一

昭和 36 年 1 月 6 日、上記大峰山北西の谷（眞名瀬^{シナモリ}）の杉林内に、フモトカグマやフモトシダと混生しているものを、間瀬美保子氏の案内で寺島氏が採集持参されたものである。本種は従来、本県では真鶴の保安林内に知られていたが、古くは牧野先生によって神武寺に報告され（多分 type-locality）たもので、鈴木重隆氏は昭和 20 年までは確認していたというから、いまでもよくさがせばあるかもしれない。

41. シマスズメノヒエ

小穂の縁辺に 1~2mm の白色の茸毛があるので、スズメノヒエとはすぐ区別できる。

産地 横須賀市、久里浜、丸畑

採集者 大谷 茂

昭和 35 年 9 月 2 日、上記のところで筆者が採集したもので、普通のスズメノヒエよりは本種のほうが多く見られた。本種は北米原産で、本邦に帰化したものである。昭和 29 年 7 月 3 日、同じく久里浜で田中すき子氏の採集標本が本館にあるが、それにスズメノヒエとしてあるけれども、これは誤りで、明らかにシマスズメノヒエである。従って従来の採集者はすべてスズメノヒエで、かたづけていたのではないか。三浦半島植物誌（1950）の著者らも本種を記録していないが、観察が欠けていたのではなかろうか。

42. コバノトンボソウ

採取品は高さ 36 cm、葉は短かい広線形で茎にそってやや直立、花序は疎で 6 花ついている、距はすべてのものが傾上している。

産地 横須賀市、大津

採集者 山田友久

昭和 26 年 7 月 2 日、上記のところで採取した山田友久氏の標本は、上記の性質から筆者はコバノトンボソウと同定した。本種は本県植物誌（1958）にも未記録のものであり、もちろん三浦半島でも初めてのものである。

43. ムラサキウマゴヤシ

上向性の多年産草本、基部より分枝、分枝は平臥することがあるが枝端はいつも上向する。茎は中空・微毛、葉は互生・有柄・裏面に軟毛散生、三葉性複葉一頂小葉と側小葉とは柄の長さを異にする。辺縁は上半に不整の鋸歯一鋸歯の先端は鋭い一歯に終る、托葉は顕著で全辺、茎梢葉腋に短総状花序・淡紫色の蝶形花多数・がくおよび花梗有毛、莢は 2~3 回螺旋、多種子。

産地 横須賀市、内川新田平作川堤

採集者 大谷 茂

昭和 35 年 6 月 23 日石渡治一氏が上記のところより持参せるものを筆者が同定したもので、同月 25 日に同地で筆者も確認採取している。欧洲地中海地方の原産だが、牧場用飼料植物として栽培されたものが逸出帰化したものである。本県植物誌（1958）には“藤沢、三浦半島沿岸に帰化せるを見る”と記録したが、三浦半島植物誌（1950）には記録はない。

44. アメリカキンゴジカ

茎は直立・多分枝・基部木質化する、葉は互生・有柄・菱形状披針形・辺縁鈍鋸歯・裏面灰緑色、葉の基部に小刺 2 本がある、花は腋生・1~2 花、花梗上部に関節状隆起部あり、がくは鐘状 5 裂・鋭頭、花卉 5・黄色、心皮 5・各心皮の刺状突起 2・分果は 1 種子を収む。

産地 横須賀市、久里浜、丸畑

採集者 大谷 茂

昭和 35 年 9 月 10 日、上記のところで筆者が採集したものである。キンゴジカ（金午時花）とは心皮の数を異にし、また葉の基部に小刺もないので区別は容易である。金午時花はアオイ科の植物で、アオギリ科の午時花の紅色花なるに対して黄色花なるため、この名がある。

45. サカキカズラ

葉は狭い長楕円形、両端尖り、有柄無毛、花は 5~6 月、集散状円錐花序、多数花、淡黄色、雄蕊は花筒の基部につく。果実は角状で水平に開出する、種子に嘴あり。

産地 横須賀市、猿島

採集者 松山庫三

昭和 35 年 4 月、松山先生が上記のところで確認されたものである。本種は安房（千葉県）、伊豆（静岡県）以南に分布するもので、三浦半島での自生は分布上意義深いものといえる。本県の植物としても初めてのことである。

46. セイヨウヒルガオ

多年草、茎は細長く角張って伏臥する、葉は互生・有柄・卵形で耳朶を有す、花梗は長く、葉腋より出て通常 1 花をつく、花冠は短漏斗状、白色稀に桃色、雄蕊 5、花柱両岐する、子房 3 室。

産地 鎌倉

採集者 大谷 茂

昭和 35 年 7 月 22 日、上記返子寄りの横須賀線踏切の線路沿い隙間に生ずるものを採取したのである。本種は線路沿いによくあらわれるもので、横須賀、田浦、大船、戸塚、藤沢、茅ヶ崎の各駅間に見られる。特に大船駅周辺に多い。また貨物路線に沿って多く繁茂しているのは、何か本種の来歴を語るか面白いものである。本種は歐洲原産で原産地では雑草のようであるが、葉といい、花といい、なかなかすてがたいものがある。著者は最近また本種を久里浜にて採取している（Jun. 14, 1961）

47. サンジャクバーベナ

茎の高さ 1 m 以上、花序は長さ 2 cm ばかり、よく分枝して散房状に集まる、苞の長さが萼片と大体同長。

産地 横須賀市、内川新田

採集者 大谷 茂

昭和 34 年 11 月 7 日、上記のところ京浜急行湘南久里浜駅付近でコセンダングサの調査中そのなかにまじっているのを発見したもので、翌 35 年 10 月 8 日開花せるものを採取することができた。*Verbena rigida* SPRENG はどは美しいものではないが、本種もなかなか風情があってよいものである。南アメリカ原産で、久内先生(1950)は津市、近畿地方で帰化しつつあると記している。また松村義敏氏(1960)は神戸付近では広く分布して花壇雑草となりつつあるといわれ、さらに同氏は九州大牟田の第二人工島に行く途中で繁茂せるものを見たときと報じているが、将来各地に散見されそうな気がするのである。一名をタチバーベナという。本県の植物誌(1958)に未記録のものである。

48. ツボミオオバコ

一年生草本、全株開出の白軟毛密生、花茎の高さ 10~40 cm、葉は倒披針状楕円形、狭脚、辺縁に少数の歯、歯の先端微刺、両面毛茸密布、花茎は葉より高く、淡黄褐色の花穂直立、花は筒状で花後脱落せず、萼の長さ 2 mm、雄蕊は外に出ない、蒴は先端嘴状、種子は赤褐色で 2 個づつはいつている。

産地 横須賀市、久里浜、丸畑

採集者 大谷 茂

昭和 35 年 6 月 9 日, 上記のところで筆者が採集したものである。本館雑報 5 (1958) に赤星尚太郎氏が横須賀市立工業高等学校の南側にエゾオオバコがあり, 植物分布上注意すべき地であろうと報じられたが, これはまったくの誤りで, エゾオオバコといったのはそうではなくてツボミオオバコである。本種は一名タチオオバコともいい, 北米原産の雑草であるが, 葉柄部分の基部と花茎の下部は赤紫色をしていて美しいものである。

49. 三浦半島の *Taraxacum* について

Taraxacum albidum DAHLSTEDT については筆者 (1960) が, すでにのべた通りである。三浦半島植物誌 (1950) には *T. hondoense* NAKAI タンポポが記録されているだけだが, 最近本地域で見られたものをあげてみる。

1. カンサイタンポポ

総苞片の小角突起は, ごく小さいか, またはない, 総苞外片は内片の 1/2 に達しないで圧着して開かない, 総苞外片は披針形。

産地 横須賀市, 久里浜

採集者 大谷 茂

昭和 35 年 4 月 30 日, 筆者が上記のところで採集したものである。本県の植物誌に未記録のものである。

2. セイヨウタンポポ

総苞の外片は反曲して, たれさがるものである。他の種類では多少開出することがあっても決してたれさがる (反捲する) ことはない。

産地 横須賀市, 久里浜

採集者 大谷 茂

昭和 35 年 4 月 30 日, 筆者が上記のところで採集したものである。当地区には相当多く見られる。ヨーロッパ原産の帰化植物である。

3. カントウタンポポ

総苞片の小角突起は顕著である, 総苞外片は内片の 1/2 またはやや短かい, 総苞外片は卵形~卵状長楕円形。

産地 横須賀市, 久里浜

採集者 大谷 茂

昭和 35 年 5 月 18 日, 筆者が上記のところで採集したものであるが, この種がこの地域にはもっとも多く見られる。

引用文献

- 赤星尚太郎 1958: 「はいあおい」と「えぞおおばこ」, 横須賀市博物館, 雑報, 5: 8.
 久内清孝 1950: 帰化植物: 141, 219, 256, 259, 272.
 北村四郎・村田源・堀勝 1957: 原色日本植物図鑑, 草本編, 1: 12, 114, 203.
 神奈川県教育委員会 1958: 神奈川県植物誌: 8, 41, 129, 143, 170, 185, 207.
 牧野富太郎 1926: A Contribution to the Knowledge of the Flora of Japan. 植物研究雑誌, 3(12): 47.
 増島弘行・石渡治一 1950: 三浦半島植物誌, 横須賀郷土文化研究室, 横須賀市史, 6: 58.
 大井次三郎 1956: 日本植物誌: 147, 355, 700, 769, 962, 973, 1236.
 大谷茂 1960: 三浦半島植物誌, 横須賀市博物館研究報告(自然科学), 5: 21.
 田川基二 1959: 原色日本羊歯植物図鑑: 50, 55, 69.

R e s u m e

This report succeeds the article of the same title in No. 5 of this magazine, and shows new additional knowledge learned in 1960-1961, that should be supplemented to "Florula Miurensis (1950)" by Masujima and Ishiwata. The specimens mentioned below are kept in the Herbarium of the Yokosuka City Museum.

The following species and varieties must be added to the florula. The accurate localities and collectors are shown in the round brackets. The numbers are continued from the previous article.

38. *Plagiogyria euphlebia* (Kunze) Mett. (Sakura-yama in Zushi city; Susumu Satō).
39. *Hypolepis punctata* (THUNB.) METT. (Mabori in the garden of the Yokosuka City Museum; Shigeru Ohtani) Recently it has been very difficult to find at Futago-no-tani in Zushi city where the florula is recorded.
40. *Microlepia marginata* (PANZER) C. CHR. var. *bipinnata* MAKINO (Ohmine-yama in Hayama town; Kōichi Terajima guided by Mihoko Mase)
41. *Paspalum dilatatum* POIRET (Kurihama in Yokosuka city; Shigeru Ohtani)
42. *Platanthera tipuloides* LIDL. var. *nipponica* (MAKINO) OHWI (Ohtsu in Yokosuka city; Tomohisa Yamada) The first report on the flora of Miura and Kanagawa-pref.)
43. *Medicago sativa* LINNAEUS (on dike of Hirasaku-gawa Uchikawa-shinden in Yokosuka city; Shigeru Ohtani)
44. *Sida spinosa* LINNAEUS (Marubatake Kurihama in Yokosuka city; Shigeru Ohtani)
45. *Anodendron affine* (HOOKER et ARN.) DRUCE (insl. Saru-shima in Yokosuka city; Kōzō Hiyama)
46. *Convolvulus arvensis* LINNAEUS (Kamakura; Shigeru Ohtani)
47. *Verbena bonariensis* LINNAEUS (in the station of Shōnan-Kurihama Uchikawa-shinden in Yokosuka city; Shigeru Ohtani)
48. *Plantago virginica* LINNAEUS (Marubatake Kurihama in Yokosuka city; Shigeru Ohtani)
49. On *Taraxacum* in Miura peninsula

The author could not find *Taraxacum hondoense* NAKAI which was recorded in "Florula Miurensis", but certified to exist the following species.

- (1) *Taraxacum japonicum* KOIDZUMI (Kurihama in Yokosuka city; Shigeru Ohtani)
- (2) *Taraxacum officinale* WEBER (Kurihama in Yokosuka city; Shigeru Ohtani)
- (3) *Taraxacum platycarpum* DAHLST. (Kurihama in Yokosuka city; Shigeru Ohtani)



Fig. 1. オオキジノオ 逗子, 桜山
Plagiogyria euphlebia (KUNZE)
METT.



Fig. 3. シマスズメノヒエ 横須賀,
久里浜 *Paspalum dilatatum*
POIRET; enlarged spike



Fig. 2. イワヒメワラビ 横須賀, 馬堀
Hypolepis punctata (THUNB.)
METT.



Fig. 4. サンジャクバーベナ
横須賀, 内川新田 *Verbena*
bonariensis LINN.



Fig. 5. ムラサキウマゴヤシ 横須賀,
内川新田 *Medicago sativa* LINN.



Fig. 6. ムラサキウマゴヤシ 果実
Medicago sativa; enlarged pod



Fig. 7. ツボミオオバコ 横須賀,
久里浜 *Plantago virginica*
LINN.

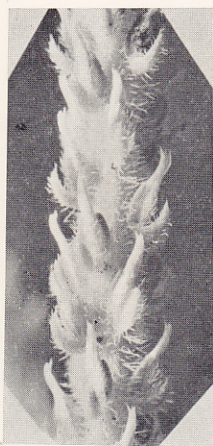


Fig. 8. ツボミオオバコ 花穂
Plantago virginica;
enlarged spike



Fig. 9. ツボミオオバコ 果実
Plantago virginica
enlarged fruits



Fig. 10. セイヨウタンポポ 横須賀,
久里浜 *Taraxacum officinale* WEBER

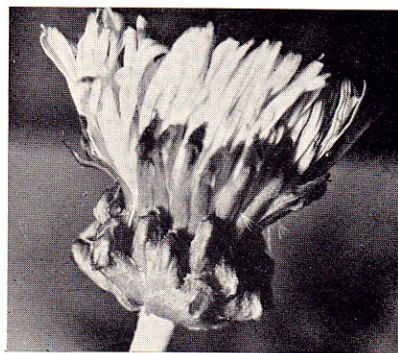


Fig. 12. カンサイタンポポ 花
T. japonicum KOIDZUMI;
enlarged capitulum



Fig. 11. セイヨウタンポポ 花
T. officinale; enlarged
capitulum



Fig. 13. カントウタンポポ 花
T. platycarpum DAHLST.
enlarged capitulum